



IO-Linkマスタ

IoTポート内蔵IO-Linkマスタ キャビネットタイプ

- OT(制御)とIT(情報)ネットワーク間を分離し外部不正アクセスから設備機器を防御
- 主要フィールドバス接続に対応した豊富な製品ラインナップ
- マスタとデバイス機器を簡単に設定できるIO-Link設定ソフトウェア [moneo|configure free](#)



IP20



ifm – close to you!

仕様 / 説明	製品コード
PROFINET + IoT 8ポート	AL1901
Ethernet/IP + IoT 8ポート	AL1921
EtherCat + IoT 8ポート	AL1930
Modbus TCP + IoT 8ポート	AL1940
Powerlink + IoT 8ポート	AL1970
IoTのみ8ポート	AL1950

OTとIT間の融合環境のセキュリティを確保

インダストリー4.0を導入した最新の製造環境であっても、外部に対するセキュリティ対策は一番の重点課題となっています。IoT化を実現するIO-Linkマスタ・モジュールは、オートメーションネットワーク内のセンサが収集した情報を、フィールドバス接続により上位機器へ送る分散型ゲートウェイです。ITレベルは、独立したIoTポートにより接続を切り離してEthernetソケット通信を行い、データは、広く普及しているTCP/IPを利用しJSON形式で通信します。これにより、設備機器のセキュリティが確保され、ITレベルとERPシステムで工場のプロセスデータを安全に処理することができます。

簡単に設定できるmoneo|configure free

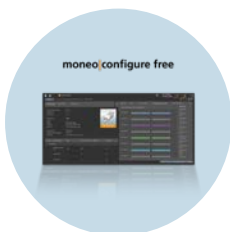
moneo|configure free ソフトウェアは、IO-Linkインフラのネットワークを自動検出し、階層ツリー構造に配置して直感的に操作・設定することができます。各マスタとセンサをパラメータと共に表示し、ソフトウェアによる一元管理が実現します。

技術データ	
電源供給	[A] 3.9 (US)
IIoTポート	HTTP(S)、JSON、MQTT
出力	[mA] 300
電気接続	ケージクランプ式
キャビネット 保護構造 ハウジング	IP20 ポリアミド

センサとの接続が簡単

センサとアクチュエータには標準M12コネクタ付き非シールドケーブルを使って接続し、キャビネットタイプのIO-Linkマスタには取り外し可能なケージクランプ式でケーブルを接続します。最大8台のIO-Linkデバイスをトータル3.6 Aの電源容量で接続できます。IO-Linkマスタとデバイスは最長20 mのケーブルに接続することができます。

BEST FRIENDS



moneo|configure free
IO-Linkプラットフォームパラメータ設定ソフトウェア



Ethernetモジュール
センサのデジタルデータ信号をフィールドからフィールドバスに伝送



Ethernetアダプタ
M12 / RJ45



製品ナビと詳細な技術データはこちら:
ifm.com/fs/AL1901